



卒業式の様子（昭和43年3月）

= 10 =

吉永第二小学校、吉原第三中学校  
勢子辻分校講堂落成

昭和36年3月



七十五年の歴史があった分校

明治三十九年、勢子辻分校は当時の鵜無ヶ淵尋常小学校、穆清ほくせい小学校の分校として開校し、昭和三十年ごろまでは、小・中学生合わせて三十人ぐらいの生徒が通学していました。しかし、子どもの数は次第に減少し、昭和五十六年三月末で閉校になりました。

楽しかった分校での生活

分校では、二学年ずつ合同の授業で、体育は全学年一緒のときもありました。人数が少ない分、きずなは自然に強くなりましたね。また、先生は分校内の住宅で生活していましたから家族のような存在でした。学芸会や運動会などは町内挙げての行事でもあり、分校は町内の中心でした。

学校が終わると、近くの小高い山へ行ってわき水を飲んだり、泥まみれになって斜面を滑ったりするなど、自然が遊び場でした。冬は雪もよく降ったので、竹でつくったスキーで楽しみましたよ。分校には楽しい思い出がいっぱい詰まっていますから、



勢子辻分校で学んだ

(前列左から) 三改木広幸さん、  
上原松男さん、川村久則さん  
(後列左から)  
星晴美さん、室伏治さん

こちら編集室

この3月で38年の歴史に幕を閉じる富士市民センター。先日、その閉館記念事業の取材に行きました。中学・高校時代の部活動や市民バンドでの演奏会など、ここでの思い出が数多くあっただけに思いは万感。このステージで演奏で

きることがこの上なくうれしかったころの記憶がよみがえりました。今の活動の場はロゼシアター中心になりましたが、富士市民センターの存在はいつまでも心の中に残しておきたいと思います。  
(三十路の音楽青年)

人口	242,992人	(前月比-15)
男	120,808人	(+2)
女	122,184人	(-17)
世帯	85,327世帯	(+16)
2月1日現在		
編集・発行	富士市総務部広報広聴課	
〒417-8601	静岡県富士市永田町1-100	
☎0545-51-0123(代)	☎0545-51-1456	



平成十六年三月五日号（毎月五日・二十日発行）

ホームページ <http://fujishi.jp/>

広報ふじは環境に優しい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています